

# 新型コロナウイルス対策における実態調査結果について

広島市北部在宅医療・介護連携推進委員会

(令和2年12月)

# 調査概要

## (1) 調査目的

コロナ禍における医療介護連携において、病院における面会制限状況、介護サービスの提供状況、クラスター発生時の応援体制、職員の行動制限、職員のメンタルヘルスに対する取組状況の実態を把握し、コロナ禍における医療・介護連携の課題解決に向けた取組を検討するために実施した。

## (2) 調査対象

安佐地区の病院及び介護サービス事業所

## (3) 調査方法

ファックス

## (4) 調査期間

令和2年11月10日から同月16日まで

# 1 調査結果(病院)

	発送数	回答数	回答率
病院	18	12	66.7%

上段: 件数  
 下段: 回答数に対する割合(%)  
 着色箇所は最も回答が多かった項目

Q1 入院患者との面会について

(1) 家族・親族との面会はすべて禁止にしていますか。

回答数	はい	いいえ
12	1 8.3	11 91.7

「いいえ」と回答された方に伺います。面会ができる場面はどのような状況の場合ですか。

回答数	通常時	面談・カンファレンス時	急変時	手術時	終末期	死亡時
11	5 45.5	10 90.9	11 100.0	8 72.7	10 90.9	11 100.0

(2) ケアマネジャー等の専門職との面会はすべて禁止にしていますか。

回答数	はい	いいえ
12	3 25.0	9 75.0

(3) (1)又は(2)で「いいえ」と回答された方に伺います。

① 面会時における感染対策を踏まえた面会方法についてどの様にしていますか。(複数回答)

回答数	窓越し	ICTツール等(タブレット・パソコン等)の活用	面談室等場所を限定	時間・人数を限定	その他
11	2 18.2	3 27.3	5 45.5	9 81.8	3 27.3

② 今後感染が拡大した場合などに面会を禁止する基準を定めていますか。

回答数	定めている	定めていない
11	4 36.4	7 63.6

(4)県外から帰ってきた家族等の面会は、一定期間制限をしていますか。

回答数	制限している	制限していない
11	7 63.6	4 36.4

制限している地域

回答数	県外全て	その他
7	3 42.9	4 57.1

Q2 病院から退院した患者が、一定期間(1~2週間)介護サービスの利用を断られている現状についてどのように感じますか。

回答数	仕方がない	ある程度仕方がない	必要ない	その他
12	1 8.3	6 50.0	4 33.3	1 8.3

Q3 感染対策のために職員に対して行動等の制限をかけていますか。

回答数	かけている	かけていない
12	10 83.3	2 16.7

Q4 職員のメンタルヘルスのために、事業所として取り組んでいることはありますか。

回答数	ある	ない
12	5 41.7	7 58.3

Q5 医療機関名を記載した上記内容について、安佐地区の医療・介護事業所で情報を共有してもよろしいですか。

回答数	同意する	同意しない
12	11 91.7	1 8.3

Q6 今後、当センターがまとめた新型コロナウイルス対策等の情報について、提供を希望されますか。

回答数	はい	いいえ
12	12 100.0	0 0.0

提供方法

回答数	ホームページ	メール	郵送	その他	未記入
12	3 25.0	7 58.3	4 33.3	0 0.0	2 16.7

## 【自由記載箇所の内容】

Q1 (3)①「面会時における感染対策を踏まえた面会方法についてどの様にしていますか」において、「その他」と回答された方の内容

マスク、ガウン、手袋装着
--------------

飲食禁止
------

(3)②「今後感染が拡大した場合などに面会を禁止する基準を定めていますか」において、「定めている」と回答された方の「定めている基準内容」

感染ステージに合わせて時間制限～全面禁止で区分
-------------------------

県警戒レベルⅠの時点で面会制限、面会禁止と判断している(荷物受渡し含む)
--------------------------------------

広島県が評価する感染ステージが「2」以上になった場合
----------------------------

(4)「県外から帰ってきた家族等の面会は、一定期間制限をしていますか」において、「制限している」と回答された方のうち、「制限している地域」を「その他」と回答された方の内容

感染拡大地域
--------

感染者増多地域を重視
------------

流行地域
------

中四国以外
-------

Q2 「病院から退院した患者が、一定期間(1～2週間)介護サービスの利用を断られている現状についてどのように感じますか」において、「その他」と回答された方の内容

現状を知らなかった
-----------

Q3 「感染対策のために職員に対して行動等の制限をかけていますか」において、「かけている」と回答された方の「主な制限内容」

県外移動の自粛
---------

県外への外出の届け出、夜の会食の自粛
--------------------

毎朝の検温、広島県の行動指針に則り対応している
-------------------------

3密を避ける
--------

会食の禁止
-------

県外研修の制限、県内でもクラスターの発生しやすい場所や環境への配慮、健康チェック
--

流行地域への旅行、流行地域からの家族がこられた時の後の対応も考えている
-------------------------------------

感染流行地域からの職員家族の帰省、感染流行県をまたいだ旅行、会食などの自粛要請を行っている
---

県外往来申請書の提出(不要不急の県をまたぐ移動の自粛)
-----------------------------

県外に出るのをできるだけ控える。県外又は5人以上の家族以外の会食は届け出る(職員及び家族も)。
---

Q4 「職員のメンタルヘルスのために、事業所として取り組んでいることはありますか」において、「ある」と回答された方の「具体的内容」

ヘルスケア指針を作成し活用、外部カウンセリング事業の利用(事業所契約)
相談窓口の設置・心理療法士への相談
職員に対してメンタルヘルス委員会を院内に組織化し対応している
産業医との面談

Q7 「コロナ禍における医療介護連携について、何かご意見等がございましたらご記入ください」の回答内容

県内でも拡大するリスクも高く、尚一層予防対策が必要。手指衛生、三密を避ける、換気、アルコール清拭の徹底など地域をあげて同レベルで推進できればと思います。
当院ではケアマネジャーの方の面会は制限していませんが、来院される方が前年度に比べて少なく控えられているように感じます。介護サービスの利用に関しては同様にしてもらっているように感じ、感染対策を実施されながら地域サービスをされていると思います。介護の方とWebでの症例検討会が活発にできればと思っています。
入院依頼の患者が面会の出来る病院をという事が多いです。少々困っています。

## 2 調査結果(介護サービス事業所)

	発送数	回答数	回答率
介護サービス事業所	660	368	55.8%

上段: 件数  
下段: 回答数に対する割合(%)  
着色箇所は最も回答が多かった項目

### 事業所区分

	発送数	回答数	回答率
全体	660	368	55.8
地域包括支援センター	12	12	100.0
居宅介護支援事業所	96	63	65.6
訪問介護	99	54	54.5
訪問入浴	4	1	25.0
訪問看護	43	31	72.1
訪問リハビリ	3	2	66.7
通所介護	81	39	48.1
通所リハビリ	33	17	51.5
短期入所生活介護	67	28	41.8
短期入所療養介護	13	3	23.1
特定施設入居者生活介護	15	5	33.3
福祉用具貸与(福祉用具販売含む)	28	11	39.3
夜間対応型訪問介護	1	1	100.0
定期巡回随時対応型訪問介護看護	7	5	71.4
地域密着型通所介護	36	19	52.8
グループホーム	52	31	59.6
認知症対応型通所介護	9	7	77.8
小規模多機能型居宅介護(複合型サービス含む)	23	10	43.5
特別養護老人ホーム(地域密着型含む)	29	13	44.8
介護老人保健施設	8	4	50.0
介護療養型医療施設	1	0	0.0
複数選択	-	12	-



Q1 病院から退院した利用者について、サービス利用を一定期間控えてもらっていますか。

	回答数	控えてもらっている	一部控えてもらっている	控えてもらっていない	未記入
全体	368	23 6.3	62 16.8	274 74.5	9 2.4
地域包括支援センター	12	1 8.3	2 16.7	8 66.7	1 8.3
居宅介護支援事業所	63	3 4.8	11 17.5	48 76.2	1 1.6
訪問介護	54	3 5.6	7 13.0	43 79.6	1 1.9
訪問入浴	1	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
訪問看護	31	0 0.0	2 6.5	28 90.3	1 3.2
訪問リハビリ	2	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
通所介護	39	3 7.7	8 20.5	27 69.2	1 2.6
通所リハビリ	17	0 0.0	3 17.6	14 82.4	0 0.0
短期入所生活介護	28	3 10.7	7 25.0	18 64.3	0 0.0
短期入所療養介護	3	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0
特定施設入居者生活介護	5	0 0.0	1 20.0	4 80.0	0 0.0
福祉用具貸与(福祉用具販売含む)	11	0 0.0	6 54.5	5 45.5	0 0.0
夜間対応型訪問介護	1	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
定期巡回随時対応型訪問介護看護	5	0 0.0	2 40.0	3 60.0	0 0.0
地域密着型通所介護	19	3 15.8	1 5.3	14 73.7	1 5.3
グループホーム	31	2 6.5	1 3.2	25 80.6	3 9.7
認知症対応型通所介護	7	3 42.9	0 0.0	4 57.1	0 0.0
小規模多機能型居宅介護(複合型サービス含む)	10	0 0.0	2 20.0	8 80.0	0 0.0
特別養護老人ホーム(地域密着型含む)	13	0 0.0	4 30.8	9 69.2	0 0.0
介護老人保健施設	4	0 0.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0
複数選択	12	2 16.7	2 16.7	8 66.7	0 0.0

Q2 県外から帰ってきた家族又は往来した家族と接触のあった利用者について、サービス利用を一定期間控えてもらっていますか。

	回答数	控えてもらっている	控えてもらっていない	未記入
全体	368	205 55.7	133 36.1	30 8.2
地域包括支援センター	12	8 66.7	2 16.7	2 16.7
居宅介護支援事業所	63	29 46.0	26 41.3	8 12.7
訪問介護	54	24 44.4	25 46.3	5 9.3
訪問入浴	1	0 0.0	1 100.0	0 0.0
訪問看護	31	16 51.6	15 48.4	0 0.0
訪問リハビリ	2	0 0.0	2 100.0	0 0.0
通所介護	39	25 64.1	12 30.8	2 5.1
通所リハビリ	17	10 58.8	7 41.2	0 0.0
短期入所生活介護	28	20 71.4	6 21.4	2 7.1
短期入所療養介護	3	3 100.0	0 0.0	0 0.0
特定施設入居者生活介護	5	3 60.0	2 40.0	0 0.0
福祉用具貸与(福祉用具販売含む)	11	6 54.5	5 45.5	0 0.0
夜間対応型訪問介護	1	0 0.0	1 100.0	0 0.0
定期巡回随時対応型訪問介護看護	5	3 60.0	2 40.0	0 0.0
地域密着型通所介護	19	10 52.6	8 42.1	1 5.3
グループホーム	31	17 54.8	8 25.8	6 19.4
認知症対応型通所介護	7	6 85.7	1 14.3	0 0.0
小規模多機能型居宅介護(複合型サービス含む)	10	7 70.0	3 30.0	0 0.0
特別養護老人ホーム(地域密着型含む)	13	9 69.2	1 7.7	3 23.1
介護老人保健施設	4	4 100.0	0 0.0	0 0.0
複数選択	12	5 41.7	6 50.0	1 8.3

## 控えてもらっている地域

	回答数	県外全て	その他	未記入
全体	205	59 28.8	98 47.8	48 23.4
地域包括支援センター	8	2 25.0	5 62.5	1 12.5
居宅介護支援事業所	29	7 24.1	19 65.5	3 10.3
訪問介護	24	8 33.3	12 50.0	4 16.7
訪問入浴	0	0 -	0 -	0 -
訪問看護	16	4 25.0	9 56.3	3 18.8
訪問リハビリ	0	0 -	0 -	0 -
通所介護	25	10 40.0	10 40.0	5 20.0
通所リハビリ	10	3 30.0	7 70.0	0 0.0
短期入所生活介護	20	4 20.0	6 30.0	10 50.0
短期入所療養介護	3	0 0.0	2 66.7	1 33.3
特定施設入居者生活介護	3	1 33.3	1 33.3	1 33.3
福祉用具貸与(福祉用具販売含む)	6	0 0.0	6 100.0	0 0.0
夜間対応型訪問介護	0	0 -	0 -	0 -
定期巡回随時対応型訪問介護看護	3	1 33.3	2 66.7	0 0.0
地域密着型通所介護	10	3 30.0	6 60.0	1 10.0
グループホーム	17	5 29.4	2 11.8	10 58.8
認知症対応型通所介護	6	0 0.0	2 33.3	4 66.7
小規模多機能型居宅介護(複合型サービス含む)	7	5 71.4	2 28.6	0 0.0
特別養護老人ホーム(地域密着型含む)	9	4 44.4	1 11.1	4 44.4
介護老人保健施設	4	1 25.0	3 75.0	0 0.0
複数選択	5	1 20.0	3 60.0	1 20.0

Q3 介護者等が陽性で、濃厚接触者となった利用者についてサービスを控えてもらっていますか(控えてもらいますか)。

	回答数	控えてもらっている	控えてもらっていない	未記入
全体	368	283 76.9	32 8.7	53 14.4
地域包括支援センター	12	10 83.3	0 0.0	2 16.7
居宅介護支援事業所	63	50 79.4	2 3.2	11 17.5
訪問介護	54	39 72.2	5 9.3	10 18.5
訪問入浴	1	1 100.0	0 0.0	0 0.0
訪問看護	31	22 71.0	3 9.7	6 19.4
訪問リハビリ	2	2 100.0	0 0.0	0 0.0
通所介護	39	32 82.1	2 5.1	5 12.8
通所リハビリ	17	15 88.2	1 5.9	1 5.9
短期入所生活介護	28	25 89.3	3 10.7	0 0.0
短期入所療養介護	3	3 100.0	0 0.0	0 0.0
特定施設入居者生活介護	5	2 40.0	0 0.0	3 60.0
福祉用具貸与(福祉用具販売含む)	11	7 63.6	4 36.4	0 0.0
夜間対応型訪問介護	1	1 100.0	0 0.0	0 0.0
定期巡回随時対応型訪問介護看護	5	4 80.0	1 20.0	0 0.0
地域密着型通所介護	19	17 89.5	1 5.3	1 5.3
グループホーム	31	15 48.4	6 19.4	10 32.3
認知症対応型通所介護	7	5 71.4	1 14.3	1 14.3
小規模多機能型居宅介護(複合型サービス含む)	10	8 80.0	1 10.0	1 10.0
特別養護老人ホーム(地域密着型含む)	13	10 76.9	2 15.4	1 7.7
介護老人保健施設	4	4 100.0	0 0.0	0 0.0
複数選択	12	11 91.7	0 0.0	1 8.3

Q4 事業所でクラスター等が発生した場合のサービス利用継続に備えて、同一法人内又は他法人の事業所間で  
 応援体制等がありますか。

	回答数	応援体制がある(同一法人内)	応援体制がある(他法人と)	応援体制がある(同一法人内及び他法人と)	応援体制はない	未記入
全体	368	194 52.7	18 4.9	23 6.3	126 34.2	7 1.9
地域包括支援センター	12	7 58.3	0 0.0	1 8.3	4 33.3	0 0.0
居宅介護支援事業所	63	21 33.3	2 3.2	3 4.8	35 55.6	2 3.2
訪問介護	54	29 53.7	2 3.7	3 5.6	20 37.0	0 0.0
訪問入浴	1	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
訪問看護	31	14 45.2	7 22.6	2 6.5	8 25.8	0 0.0
訪問リハビリ	2	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
通所介護	39	23 59.0	2 5.1	2 5.1	12 30.8	0 0.0
通所リハビリ	17	8 47.1	0 0.0	0 0.0	9 52.9	0 0.0
短期入所生活介護	28	16 57.1	2 7.1	5 17.9	5 17.9	0 0.0
短期入所療養介護	3	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
特定施設入居者生活介護	5	2 40.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0
福祉用具貸与(福祉用具販売含む)	11	10 90.9	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0
夜間対応型訪問介護	1	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
定期巡回随時対応型訪問介護看護	5	4 80.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
地域密着型通所介護	19	11 57.9	0 0.0	0 0.0	8 42.1	0 0.0
グループホーム	31	17 54.8	0 0.0	1 3.2	10 32.3	3 9.7
認知症対応型通所介護	7	6 85.7	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0
小規模多機能型居宅介護(複合型サービス含む)	10	6 60.0	0 0.0	0 0.0	4 40.0	0 0.0
特別養護老人ホーム(地域密着型含む)	13	7 53.8	0 0.0	4 30.8	2 15.4	0 0.0
介護老人保健施設	4	2 50.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0
複数選択	12	5 41.7	2 16.7	0 0.0	4 33.3	1 8.3

Q5 他法人との応援体制の構築について  
 (1) 応援体制の必要性を感じていますか。

	回答数	はい	いいえ	未記入
全体	368	251 68.2	99 26.9	18 4.9
地域包括支援センター	12	7 58.3	5 41.7	0 0.0
居宅介護支援事業所	63	42 66.7	19 30.2	2 3.2
訪問介護	54	33 61.1	18 33.3	3 5.6
訪問入浴	1	1 100.0	0 0.0	0 0.0
訪問看護	31	24 77.4	5 16.1	2 6.5
訪問リハビリ	2	2 100.0	0 0.0	0 0.0
通所介護	39	22 56.4	16 41.0	1 2.6
通所リハビリ	17	12 70.6	4 23.5	1 5.9
短期入所生活介護	28	24 85.7	4 14.3	0 0.0
短期入所療養介護	3	2 66.7	1 33.3	0 0.0
特定施設入居者生活介護	5	4 80.0	1 20.0	0 0.0
福祉用具貸与(福祉用具販売含む)	11	2 18.2	5 45.5	4 36.4
夜間対応型訪問介護	1	1 100.0	0 0.0	0 0.0
定期巡回随時対応型訪問介護看護	5	2 40.0	1 20.0	2 40.0
地域密着型通所介護	19	13 68.4	6 31.6	0 0.0
グループホーム	31	21 67.7	8 25.8	2 6.5
認知症対応型通所介護	7	6 85.7	1 14.3	0 0.0
小規模多機能型居宅介護(複合型サービス含む)	10	8 80.0	1 10.0	1 10.0
特別養護老人ホーム(地域密着型含む)	13	12 92.3	1 7.7	0 0.0
介護老人保健施設	4	4 100.0	0 0.0	0 0.0
複数選択	12	9 75.0	3 25.0	0 0.0

## (2) サービスの種別ごとの応援体制を持つことについて

	回答数	希望する	希望しない	未記入
全体	251	239 95.2	10 4.0	2 0.8
地域包括支援センター	7	7 100.0	0 0.0	0 0.0
居宅介護支援事業所	42	39 92.9	2 4.8	1 2.4
訪問介護	33	30 90.9	3 9.1	0 0.0
訪問入浴	1	1 100.0	0 0.0	0 0.0
訪問看護	24	24 100.0	0 0.0	0 0.0
訪問リハビリ	2	2 100.0	0 0.0	0 0.0
通所介護	22	20 90.9	1 4.5	1 4.5
通所リハビリ	12	11 91.7	1 8.3	0 0.0
短期入所生活介護	24	24 100.0	0 0.0	0 0.0
短期入所療養介護	2	2 100.0	0 0.0	0 0.0
特定施設入居者生活介護	4	3 75.0	1 25.0	0 0.0
福祉用具貸与(福祉用具販売含む)	2	2 100.0	0 0.0	0 0.0
夜間対応型訪問介護	1	1 100.0	0 0.0	0 0.0
定期巡回随時対応型訪問介護看護	2	2 100.0	0 0.0	0 0.0
地域密着型通所介護	13	13 100.0	0 0.0	0 0.0
グループホーム	21	21 100.0	0 0.0	0 0.0
認知症対応型通所介護	6	5 83.3	1 16.7	0 0.0
小規模多機能型居宅介護(複合型サービス含む)	8	8 100.0	0 0.0	0 0.0
特別養護老人ホーム(地域密着型含む)	12	12 100.0	0 0.0	0 0.0
介護老人保健施設	4	4 100.0	0 0.0	0 0.0
複数選択	9	8 88.9	1 11.1	0 0.0

## (3) 応援体制の見える化(一覧表の作成等)について必要性を感じていますか。

	回答数	はい	いいえ	未記入
全体	251	229 91.2	21 8.4	1 0.4
地域包括支援センター	7	7 100.0	0 0.0	0 0.0
居宅介護支援事業所	42	38 90.5	3 7.1	1 2.4
訪問介護	33	31 93.9	2 6.1	0 0.0
訪問入浴	1	1 100.0	0 0.0	0 0.0
訪問看護	24	24 100.0	0 0.0	0 0.0
訪問リハビリ	2	2 100.0	0 0.0	0 0.0
通所介護	22	19 86.4	3 13.6	0 0.0
通所リハビリ	12	10 83.3	2 16.7	0 0.0
短期入所生活介護	24	21 87.5	3 12.5	0 0.0
短期入所療養介護	2	2 100.0	0 0.0	0 0.0
特定施設入居者生活介護	4	3 75.0	1 25.0	0 0.0
福祉用具貸与(福祉用具販売含む)	2	2 100.0	0 0.0	0 0.0
夜間対応型訪問介護	1	1 100.0	0 0.0	0 0.0
定期巡回随時対応型訪問介護看護	2	2 100.0	0 0.0	0 0.0
地域密着型通所介護	13	12 92.3	1 7.7	0 0.0
グループホーム	21	19 90.5	2 9.5	0 0.0
認知症対応型通所介護	6	5 83.3	1 16.7	0 0.0
小規模多機能型居宅介護(複合型サービス含む)	8	8 100.0	0 0.0	0 0.0
特別養護老人ホーム(地域密着型含む)	12	10 83.3	2 16.7	0 0.0
介護老人保健施設	4	4 100.0	0 0.0	0 0.0
複数選択	9	8 88.9	1 11.1	0 0.0



## (4) 見える化をする場合、安佐地区の医療・介護関係者間での共有について

	回答数	同意する	同意しない	その他	未記入
全体	251	223 88.8	3 1.2	16 6.4	9 3.6
地域包括支援センター	7	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居宅介護支援事業所	42	39 92.9	0 0.0	1 2.4	2 4.8
訪問介護	33	28 84.8	2 6.1	2 6.1	1 3.0
訪問入浴	1	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
訪問看護	24	23 95.8	0 0.0	0 0.0	1 4.2
訪問リハビリ	2	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
通所介護	22	18 81.8	0 0.0	3 13.6	1 4.5
通所リハビリ	12	11 91.7	0 0.0	1 8.3	0 0.0
短期入所生活介護	24	22 91.7	0 0.0	2 8.3	0 0.0
短期入所療養介護	2	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
特定施設入居者生活介護	4	3 75.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0
福祉用具貸与(福祉用具販売含む)	2	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夜間対応型訪問介護	1	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
定期巡回随時対応型訪問介護看護	2	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
地域密着型通所介護	13	11 84.6	0 0.0	2 15.4	0 0.0
グループホーム	21	15 71.4	0 0.0	4 19.0	2 9.5
認知症対応型通所介護	6	5 83.3	0 0.0	0 0.0	1 16.7
小規模多機能型居宅介護(複合型サービス含む)	8	8 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
特別養護老人ホーム(地域密着型含む)	12	11 91.7	0 0.0	1 8.3	0 0.0
介護老人保健施設	4	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
複数選択	9	8 88.9	1 11.1	0 0.0	0 0.0

Q6 感染対策のために職員に対して行動等の制限をかけていますか。

	回答数	かけている	かけていない	未記入
全体	368	298 81.0	69 18.8	1 0.3
地域包括支援センター	12	10 83.3	2 16.7	0 0.0
居宅介護支援事業所	63	51 81.0	12 19.0	0 0.0
訪問介護	54	42 77.8	12 22.2	0 0.0
訪問入浴	1	1 100.0	0 0.0	0 0.0
訪問看護	31	21 67.7	10 32.3	0 0.0
訪問リハビリ	2	2 100.0	0 0.0	0 0.0
通所介護	39	34 87.2	5 12.8	0 0.0
通所リハビリ	17	16 94.1	1 5.9	0 0.0
短期入所生活介護	28	21 75.0	7 25.0	0 0.0
短期入所療養介護	3	3 100.0	0 0.0	0 0.0
特定施設入居者生活介護	5	4 80.0	1 20.0	0 0.0
福祉用具貸与(福祉用具販売含む)	11	10 90.9	1 9.1	0 0.0
夜間対応型訪問介護	1	1 100.0	0 0.0	0 0.0
定期巡回随時対応型訪問介護看護	5	5 100.0	0 0.0	0 0.0
地域密着型通所介護	19	15 78.9	4 21.1	0 0.0
グループホーム	31	26 83.9	4 12.9	1 3.2
認知症対応型通所介護	7	6 85.7	1 14.3	0 0.0
小規模多機能型居宅介護(複合型サービス含む)	10	10 100.0	0 0.0	0 0.0
特別養護老人ホーム(地域密着型含む)	13	10 76.9	3 23.1	0 0.0
介護老人保健施設	4	4 100.0	0 0.0	0 0.0
複数選択	12	6 50.0	6 50.0	0 0.0

Q7 職員のメンタルヘルスのために、事業所として取り組んでいることはありますか。

	回答数	ある	ない	未記入
全体	368	211 57.3	154 41.8	3 0.8
地域包括支援センター	12	9 75.0	3 25.0	0 0.0
居宅介護支援事業所	63	31 49.2	31 49.2	1 1.6
訪問介護	54	31 57.4	23 42.6	0 0.0
訪問入浴	1	1 100.0	0 0.0	0 0.0
訪問看護	31	13 41.9	18 58.1	0 0.0
訪問リハビリ	2	2 100.0	0 0.0	0 0.0
通所介護	39	21 53.8	18 46.2	0 0.0
通所リハビリ	17	10 58.8	7 41.2	0 0.0
短期入所生活介護	28	20 71.4	8 28.6	0 0.0
短期入所療養介護	3	3 100.0	0 0.0	0 0.0
特定施設入居者生活介護	5	4 80.0	1 20.0	0 0.0
福祉用具貸与(福祉用具販売含む)	11	10 90.9	1 9.1	0 0.0
夜間対応型訪問介護	1	1 100.0	0 0.0	0 0.0
定期巡回随時対応型訪問介護看護	5	4 80.0	1 20.0	0 0.0
地域密着型通所介護	19	4 21.1	15 78.9	0 0.0
グループホーム	31	13 41.9	16 51.6	2 6.5
認知症対応型通所介護	7	7 100.0	0 0.0	0 0.0
小規模多機能型居宅介護(複合型サービス含む)	10	7 70.0	3 30.0	0 0.0
特別養護老人ホーム(地域密着型含む)	13	10 76.9	3 23.1	0 0.0
介護老人保健施設	4	3 75.0	1 25.0	0 0.0
複数選択	12	7 58.3	5 41.7	0 0.0

Q8 事業所名を記載した上記内容について、安佐地区の医療・介護事業所で情報共有してもよろしいでしょうか。

	回答数	同意する	同意しない	未記入
全体	368	305 82.9	51 13.9	12 3.3
地域包括支援センター	12	11 91.7	1 8.3	0 0.0
居宅介護支援事業所	63	50 79.4	10 15.9	3 4.8
訪問介護	54	41 75.9	11 20.4	2 3.7
訪問入浴	1	1 100.0	0 0.0	0 0.0
訪問看護	31	30 96.8	1 3.2	0 0.0
訪問リハビリ	2	2 100.0	0 0.0	0 0.0
通所介護	39	33 84.6	5 12.8	1 2.6
通所リハビリ	17	14 82.4	3 17.6	0 0.0
短期入所生活介護	28	25 89.3	3 10.7	0 0.0
短期入所療養介護	3	3 100.0	0 0.0	0 0.0
特定施設入居者生活介護	5	1 20.0	4 80.0	0 0.0
福祉用具貸与(福祉用具販売含む)	11	9 81.8	1 9.1	1 9.1
夜間対応型訪問介護	1	1 100.0	0 0.0	0 0.0
定期巡回随時対応型訪問介護看護	5	4 80.0	1 20.0	0 0.0
地域密着型通所介護	19	16 84.2	2 10.5	1 5.3
グループホーム	31	25 80.6	3 9.7	3 9.7
認知症対応型通所介護	7	6 85.7	1 14.3	0 0.0
小規模多機能型居宅介護(複合型サービス含む)	10	10 100.0	0 0.0	0 0.0
特別養護老人ホーム(地域密着型含む)	13	10 76.9	2 15.4	1 7.7
介護老人保健施設	4	4 100.0	0 0.0	0 0.0
複数選択	12	9 75.0	3 25.0	0 0.0

Q9 今後、センターがまとめた新型コロナウイルス対策等の情報について、提供を希望されますか。

	回答数	はい	いいえ	未記入
全体	368	354 96.2	12 3.3	2 0.5
地域包括支援センター	12	12 100.0	0 0.0	0 0.0
居宅介護支援事業所	63	59 93.7	3 4.8	1 1.6
訪問介護	54	50 92.6	4 7.4	0 0.0
訪問入浴	1	1 100.0	0 0.0	0 0.0
訪問看護	31	30 96.8	1 3.2	0 0.0
訪問リハビリ	2	2 100.0	0 0.0	0 0.0
通所介護	39	39 100.0	0 0.0	0 0.0
通所リハビリ	17	15 88.2	2 11.8	0 0.0
短期入所生活介護	28	28 100.0	0 0.0	0 0.0
短期入所療養介護	3	3 100.0	0 0.0	0 0.0
特定施設入居者生活介護	5	5 100.0	0 0.0	0 0.0
福祉用具貸与(福祉用具販売含む)	11	11 100.0	0 0.0	0 0.0
夜間対応型訪問介護	1	1 100.0	0 0.0	0 0.0
定期巡回随時対応型訪問介護看護	5	5 100.0	0 0.0	0 0.0
地域密着型通所介護	19	18 94.7	0 0.0	1 5.3
グループホーム	31	30 96.8	1 3.2	0 0.0
認知症対応型通所介護	7	7 100.0	0 0.0	0 0.0
小規模多機能型居宅介護(複合型サービス含む)	10	10 100.0	0 0.0	0 0.0
特別養護老人ホーム(地域密着型含む)	13	13 100.0	0 0.0	0 0.0
介護老人保健施設	4	4 100.0	0 0.0	0 0.0
複数選択	12	11 91.7	1 8.3	0 0.0

## 提供方法

	回答数	ホームページ	メール	郵送	その他	未記入
全体	354	121 34.2	109 30.8	151 42.7	8 2.3	42 11.9
地域包括支援センター	12	8 66.7	9 75.0	0 0.0	0 0.0	1 8.3
居宅介護支援事業所	59	26 44.1	18 30.5	21 35.6	1 1.7	6 10.2
訪問介護	50	15 30.0	11 22.0	22 44.0	3 6.0	5 10.0
訪問入浴	1	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
訪問看護	30	10 33.3	11 36.7	15 50.0	1 3.3	3 10.0
訪問リハビリ	2	1 50.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
通所介護	39	13 33.3	10 25.6	21 53.8	1 2.6	2 5.1
通所リハビリ	15	4 26.7	3 20.0	6 40.0	0 0.0	6 40.0
短期入所生活介護	28	7 25.0	11 39.3	13 46.4	0 0.0	2 7.1
短期入所療養介護	3	1 33.3	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0
特定施設入居者生活介護	5	2 40.0	2 40.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0
福祉用具貸与(福祉用具販売含む)	11	8 72.7	1 9.1	2 18.2	0 0.0	0 0.0
夜間対応型訪問介護	1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
定期巡回随時対応型訪問介護看護	5	3 60.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0
地域密着型通所介護	18	4 22.2	5 27.8	8 44.4	1 5.6	3 16.7
グループホーム	30	5 16.7	10 33.3	19 63.3	1 3.3	6 20.0
認知症対応型通所介護	7	2 28.6	0 0.0	4 57.1	0 0.0	1 14.3
小規模多機能型居宅介護(複合型サービス含む)	10	2 20.0	4 40.0	2 20.0	0 0.0	2 20.0
特別養護老人ホーム(地域密着型含む)	13	6 46.2	5 38.5	6 46.2	0 0.0	0 0.0
介護老人保健施設	4	1 25.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0
複数選択	11	3 27.3	4 36.4	3 27.3	0 0.0	2 18.2

## 【自由記載箇所の内容】

Q1 「病院から退院した利用者について、サービス利用を一定期間控えてもらっていますか」において、「一部控えてもらっている」と回答された方の「条件等」(主なもの)

発熱や呼吸器症状、風邪症状のある方	37
県外等の方との接触がある方	16
新型コロナウイルス感染患者、濃厚接触者、感染疑いのある方	11
入院されていた医療機関や状況により判断	8
医師の指示(判断)	3

Q2 「県外から帰ってきた家族又は往来した家族と接触のあった利用者について、サービス利用を一定期間控えてもらっていますか」において、「控えてもらっている」と回答された方のうち、「控えてもらっている地域」を「その他」と回答された方の内容(主なもの)

感染拡大流行地域(クラスター発生地域、関東圏、関西圏、北海道など)	65
中国地方以外	25
人口10万人当たり1.0人(又は2.5人)以上の発症がある地域	12

Q3 「介護者等が陽性で、濃厚接触者となった利用者についてサービス利用を控えてもらっていますか(控えてもらいますか)」において、「控えてもらっている」と回答された方の「サービス再開の条件」(主なもの)

2週間経過	49
検査で陰性が確認	34
厚生労働省、保健所、医師の指示による	23
検査で陰性確認後2週間経過	14
1週間経過	4
その都度判定会議による	4

Q5 (4)「他法人の応援体制の構築について、見える化をする場合、安佐地区の医療・介護事業所間での共有について」において、「その他」と回答された方の内容(主なもの)

個人、事業所単位での判断は難しいため法人との検討が必要	12
検討してみる	4
共有内容による	2

Q6 「感染対策のために職員に対して行動等の制限をかけていますか」において、「かけている」と回答された方の「主な制限内容」(主なもの)

県外等(中・四国地方、感染拡大地域など)への移動	179
会食(外食、酒席等)の自粛	113
3密となるような場所への外出、イベントへの参加	83
不要不急の外出を控える	40
行動歴、接触者などの報告	26
感染予防対策(検温、体調管理、マスク着用、COCOAの登録など)	21
県外への行動歴がある方との接触を避ける	14
注意喚起	10
事業所内の感染予防対策(リモートワーク、飲食禁止、席を離す、直行直帰体制など)	9

Q7 「職員のメンタルヘルスのために、事業所として取り組んでいることはありますか」において、「ある」と回答された方の「具体的内容」(主なもの)

相談窓口(体制)の整備、相談先の情報提供	98
職場内での交流(雰囲気づくり)	69
ストレスチェックの実施、産業医との連携	37
定期的な面談	14
アンケート実施	9
研修開催	9

Q10 「コロナ禍における医療介護連携について、何かご意見等がございましたらご記入ください」の回答内容

◎面会関連

新規の方の面談が入院中の方であった時にできなくて面談を行わずに利用開始になったケースがありました。Webでの面談ができればいいと思いました。
面会制限があり利用者さんの現状がなかなか把握が難しい。多職種での連携に難しさを感じる(実際に顔の見える関係が難しい)。
コロナ禍における医療介護連携については電話で連絡がきている。面会(アセスメント)ができない部分、メール、電話、FAXでの連携が密となっているので連携の不便さはない。ご本人に会えない場合が有り、アセスメントが不十分になる。ケアプランをたてる時に困る場合が有る。
退院時カンファレンス時に本人様と会えない状況が見えないことで、退院時前アセスメントに影響がある。家族も患者様本人と会えず退院時の医療行為指導がうまくいかない例が多い。病院により面会ができスムーズな連携がとれる所もある。
コロナの状況により対応を変更したいのですが(面会等)、情報がまとまりにくくある程度の基準があればよいかなと考えます。
病院によっては面会制限をかけている所があるため、利用者が入院された時に本人の様子をうかがえないのがもどかしい。併せて、退院前カンファレンスもないため在宅へ戻ってきた時のサービス調整が難しい。
ご家族の面会制限について。ご家族への利用者様の日頃の様子などどのような形で報告をされているのか知りたいです。直接会えない期間が長くなっている中で不安があり、それがクレームにつながっているため、他の施設の対応を知りたいです。



コロナの影響で入院されると病院での面会がしづらい(病院によっては面会ができない)入院情報提供シートを送らせて頂くが退院時ご連絡なく、自宅へ帰ってくる事例が増えつつある。医療介護連携が図りにくくなってきている現状を感じる。

入院中の親族が看取りの時にも会えない状態。会えるようにはならないのでしょうか。何か手立てを考えていただきたいです。

各事業所等での対応にバラつきがあり困惑することがある。面会制限に対する代用方法を考えて、ちゃんと心のある対応がされていないように感じる。

#### ◎応援体制関連

応援体制の一覧があればすごく分かりやすいと思いました。

事業所で感染が起こった時の他法人との応援体制を作る仕組み。濃厚接触者を受け入れてくれる施設・病院・事業所を知りたい。

クラスター等が発生した場合、応援は必要と思うが、実際は感染拡大のリスクが高くなるのではと職員間で議論になった。全員が濃厚接触者となり、他のサービスが機能するのかそのあたりの体制整備を知りたい。他法人での応援体制は、実際に可能と思えない、との意見が多かったです。

居宅が1人ケアマネのため何かあったら、フォローしてもらえるか不安。

応援体制は必要ですが訪問は1対1のサービスになってしまうので事前同行等が必要だと思うので急遽の訪問は難しいかと。

#### ◎情報周知・情報共有関連

まだまだ分からない事だらけですので、色々な情報をお聞かせいただくと有難いです。

他の事業者等の対策を知りたいです

他事業所の取り組みを知りたい。

感染防止対策として効果的な方法等の情報共有。逆にクラスター等が発生した場合の原因等の情報共有(事業所名簿は伏せて)

安心して働けるよう正確で詳しい情報が欲しいです。

感染が出た場合の体制強化と共有(情報)

情報・対策の共有。居宅介護支援事業所同士の協力体制というのは実際にはそこにつけるのではないかと思います。サービス事業所との情報共有、信頼関係の構築が基本になり、情報共有システムができれば良いと思います。

正しくない情報が飛び交うことを恐れています。

広島市及び安佐地区のコロナ体制について具体的にどうなっているのかどうしたらよいか閲覧できるものを作成して欲しい。(例えば、受診病院の最新情報、どうやって受診すればよいか)現在あればすみません。

事業所内でクラスターが発生した時に情報を発信し、集約する、共有するという流れはどうしたらよいか。地域の中で、ルール作りが必要ではないかと思えます。

病院・施設等でコロナ発生した場合は、どこの地区で発生したのか差し支えない程度での情報がほしいです。

タイムリーに医療機関の面会制限などがわかる一覧表やサービス提供事業所(施設系)の感染予防対策やソーシャルディスタンスが確保可能なスペースの有無がわかる一覧があると便利だと思います。

正確な情報欲しい(どの地域で感染等)。

ヘルパーが急に訪問を休止していたり利用者との接触を避けたりすることがある。そのような対応に切り替えたとき、他事業所にもタイムリーに連絡してほしい。

コロナに関わらず感染症に関する情報の共有を頂ければ幸いです。訪問/対応後発覚することもあるため

コロナ患者が出たら、情報開示してほしい。ご利用者を守るためにも！個人情報になるので難しいとは思いますが、たとえば管理者だけに！とか。

#### ◎検査関連

安心して働けるように検査が容易に行えるようになってほしい。入院中の利用者の情報が面会の制限などで入ってこない。退院後の介護サービスの検討等に影響がある。

感染の疑いがあっても、直ぐに検査が受けられない状況です。高齢者等に関わる介護関係者が早急に検査が受けられる体制作りを希望します。

介護保険利用者及び介護従事者がすぐにPCR検査を受けることができること

検査体制の明確化

入院、入院はしなくて良い患者、それぞれ行き場がなくなる様にして欲しい、医療・介護の職員は検査をして

PCR検査を安価に定期的に身近な病院などで受けられるようにして欲しい。

#### ◎サービス制限関連

職員に対するガイドラインがないので、自主規制とすることでメンタルストレスが増えていると感じる。利用者家族(医療・介護に従事していない方)GOTOトラベルなどで県外往来が頻回になっている。サービス利用を控えているアナウンスを行うも理解・認識されずサービス事業所と利用者家族間でトラブルとなっている。帰省される度に調整に苦慮しています。国・厚生省からのガイドライン、アナウンスなどが欲しいです。

設問2の例があった際に区等で対応を統一したい。このステーションでは来てくれたのにこのステーションは来てくれない等クレームにつながった。

利用者、職員に感染者が出た場合にサービス利用を拒否され利用者の支援ができなくなるのが心配

#### ◎感染予防対策関連

感染予防に努めるのみです。凡事徹底の日々です。

訪問看護利用の際、他事業所からの感染リスクをどこまで考えるべきか対応に悩むことも今後出てくると心配しています。

#### ◎ツール関連

連携は必ず必要なのですが、Zoom等新しいスタイルに追いついていない(知識も環境も)のが課題です。

安佐地区でつながるネット環境があると便利と感じています。

会議をウェブで開催するため各医療機関・事業所のウェブ会議開催に必要な環境整備状況が分かると助かる。

この機会に必ずしも対面を必要としない業務、習慣的に行っている事を洗い出し、ICT化等で効率良く業務出来るように変わる事を期待しています。

#### ◎連携関連

そもそも連携についてどのように対応していくのか良くわからず、こちらの動き等どのようにしていけば?と思っております。

高齢者施設特に当事業所は多床室の施設なので一人でも罹患者が出ると一気に広がる可能性があるのが常に危機感を持っています。医療との連携は重要と思いますのでご協力をお願いいたします。

高齢者施設にとってコロナの心配が日常的にあり、医療介護連携の必要性をますます感じています。これからもご協力をよろしくお願いいたします。

このような取組を進めていただけるのは大変心強く有難いです。体制が整い、事業者と利用者への周知がなされる事を望みます。

同地域事業所の感染対策、クラスター発生時を想定しての対応の仕方、利用者の方への呼びかけ方など連携できると安心します。

#### ◎病院関連

発熱者等の受入れ(病院)を充実させてほしい。

利用者が緊急対応が必要となった場合でも近隣の病院が7.5度以上の方を受け入れてくれないという状況がある。高齢者の場合、緊急性が高いケースがあるので考慮してほしい。

◎その他

コロナ予防及び感染時の対応について実地指導をお願いしたい。
訪問介護及び訪問看護における緊急対応(加算含む)についての明確化
これから冬にかけてコロナとインフルエンザで医療介護現場での混乱が起きないか心配
医療・介護現場での物品不足が想定される(アルコール、マスク、使い捨て手袋など)配布、提供を行えないか
プラ手の物品がとても不足しています。他マスク(使い捨て)の支給もお願いしたいです。
コロナウイルスのクラスターが発生した時の対応が実際に行えるようなマニュアル等があれば安心できると思います。
長期にわたるコロナ対策の実施で各職員ともうんざりしているのも事実です。特に特定施設の場合、自立の方と軽度・重度の要介護者が混在して生活しており画一的な対策が難しいと感じています。
毎日感染対策に気をつけていますが、本当に現場で感染者が出た時の対応についてグループホームの場合、サービスを中止出来ないのが現実(入居されているので)
不安があります。
事例ごとに相談できる体制があると安心できる。
事業所は身を守る為に制限がきびしいように思いますが、困るのは、一番弱い人(高齢者)だと思います。
利用者、家族が他県の人と接触したかわからない。教えて頂けない状態でケアマネは訪問することになる。県外在住の家族が帰って来てサービスに入ってもらえないので困るのは利用者さん